

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 5 年 4 月 6 日(2023.4.6)

【公開番号】特開 2022-148794(P2022-148794A)
 【公開日】令和 4 年 10 月 6 日(2022.10.6)
 【年通号数】公開公報(特許)2022-184
 【出願番号】特願 2021-50612(P2021-50612)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 0 1 B

A 6 3 F 5/04 6 0 1 C

A 6 3 F 5/04 6 9 9

【手続補正書】
 【提出日】令和 5 年 3 月 29 日(2023.3.29)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

20

時刻を調整可能な時刻調整画面が表示可能であり、
遊技機で発生し得る或る事象を検知可能であり、
或る事象に関する履歴を表示可能な履歴画面が表示手段に表示可能であり、
履歴画面には或る事象に関する時刻が表示可能であり、
履歴画面に表示可能な或る事象には所定の事象を含み、
時刻調整画面にて変更操作がされると時刻が変更可能であり、時刻調整画面にて決定操作 30
がされると変更操作により変更された時刻に決定可能であり、
時刻調整画面が表示されており、時刻調整画面にて時刻が或る時刻から他の或る時刻へ変
更操作がされた後であって、変更操作後の他の或る時刻へ決定操作がされていないときに
前記所定の事象を検知し、その後他の或る時刻へ決定操作がされてから履歴画面が表示さ
れたときは、時刻調整画面にて変更操作がされる前の或る時刻に基づいた時刻が当該所定
の事象に関する時刻として履歴画面に表示可能である遊技機。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 7
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 0 7】

40

本発明に係る遊技機は、時刻を調整可能な時刻調整画面が表示可能であり、遊技機で発
生し得る或る事象を検知可能であり、或る事象に関する履歴を表示可能な履歴画面が表示
手段に表示可能であり、履歴画面には或る事象に関する時刻が表示可能であり、履歴画面
に表示可能な或る事象には所定の事象を含み、時刻調整画面にて変更操作がされると時刻
が変更可能であり、時刻調整画面にて決定操作がされると変更操作により変更された時刻
に決定可能であり、時刻調整画面が表示されており、時刻調整画面にて時刻が或る時刻か
ら他の或る時刻へ変更操作がされた後であって、変更操作後の他の或る時刻へ決定操作が
されていないときに前記所定の事象を検知し、その後他の或る時刻へ決定操作がされてか 50

ら履歴画面が表示されたときは、時刻調整画面にて変更操作がされる前の或る時刻に基づいた時刻が当該所定の事象に関する時刻として履歴画面に表示可能である。

10

20

30

40

50